

案内

青山学院創立記念日

11月16日は、学院創立149周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874(明治7)年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851~1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

キリスト教と科学技術

11月9日(木)は両キャンパスで「キリスト教と科学技術」をテーマに礼拝が行われます。

礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス 11月9日(木) ゴスペル・クワイア

曲名 Let's praise the Lord

創立記念礼拝

日時 11月16日(木) 10時30分~11時00分

青山キャンパス 説教 網中 彰子(日本基督教団総幹事)

相模原キャンパス 説教 嶋田 順好(日本基督教団三田教会牧師・元学院宗教部長)

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ~降誕を待ち望む礼拝~

日時 12月1日(金) 16時40分~(5時限目は17時20分から)5時限目の授業を短縮して行います。

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂前

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル前

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。

メサイア演奏会 ~チャリティ・コンサート~

日時 12月2日(土) 14時00分~

場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

指揮 大井 哲也 管弦楽 Händel Chamber Orchestra

合唱 青山学院オラトリオ・ソサエティ OBOG会合唱団

入場無料

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2023.11.6.

神の国節第23週

No.25

青山学院の歩み [24]

マイラ・ベル・ムーン (Mira Bell Moon)

ムーンは米国オハイオ州の出身で、1913年に来日して青山学院の中学部と高等学部の英語教師となりました。同時に始めた課外活動「バイブル・クラス」は毎回200名以上が集まるという盛況ぶりです。生徒からよく慕われた教師でした。正式機関から派遣された宣教師ではなく、学院経営に参画することもない一講師でしたが、その深い信仰、教育にかける情熱、そして身をもって示された愛は、同僚や教え子たちに大きな影響を与えました。

1935年2月11日のこと、青山南町4丁目を歩行中、タクシー運転手の不注意からムーンは重症を負うという事故に遭いました。しかし彼女の口からもれたのは、苦痛と呪詛の言葉ではなく、運転手へのひたすらなとりなしの言葉でした。彼をかばい、貧しい家庭をかえりみてやまめムーンの言葉に、本人はもちろんのこと、枕頭に集まった人々から警察関係者にいたるまで感涙にむせたということです。そしてそれが翌々13日に召天した彼女の遺言となりました。

今年度の主題聖句

私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。

見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 二 第4章18節)



今週の聖句

「イエス・キリストというすでに据えられている土台のほかに、誰も他の土台を据えることはできないからです。」(コリントの信徒への手紙一 第3章11節)

解説：神と共に生きる人生の土台は、イエス・キリストです。

イエス様は、神がどのような方であるのかを私たちにを見せてくださいました。そして私たちの罪の贖いのために、十字架でいのちをささげ、死の瞬間にいたるまで愛し抜かれました。父なる神は、イエス様を死者の中から復活させられました。それによって私たちは愛を知りました。イエス様が据えて下さったこの愛の生き方、それが私たちの生き方の土台であり、救いの土台なのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

11月6日(月)

(休講日)

11月7日(火)

司会 経3小池 ほか
説教 江本 真理
(竹の塚ルーテル教会牧師)
前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (茶色) 90
聖書 マタイ 13:44～46
(新26頁)
説教 「神さまの探しもの」
祈禱
頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

11月7日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 使徒言行録 1:8
(新209頁)
メッセージ
「ずっと祈られています」
キスト岡崎 さゆ里
(久が原教会宣教師)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月6日(月)

(休講日)

11月7日(火)

司式 吉岡 康子
説教 田村 博
(茅ヶ崎教会牧師)
前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 284
聖書 ルカ 21:29～33
(新150頁)
説教 「私の言葉は
決して滅びない」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

11月8日(水)

司会 David Reedy
説教 藤本 満
(インマヌエル高津キリスト教会牧師)
前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 黙示録 3:20
(新444頁)
説教 「共に食事をしよう」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

11月8日(水)

説教 八木 隆之
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 総4郡山 尚子
越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) 393(1～3節)
聖書 マタイ 6:1～4
(新9頁)
説教 「承認欲求を超えて」
祈禱
頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏

11月9日(木)

キリスト教と科学技術を覚える礼拝

説教 福嶋 裕子
(大学宗教主任)
前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 514(1節)
聖書 箴言 8:12～21
(旧984頁)
奉唱 ゴスペル・クワイア
説教 「神の知恵」
祈禱
讃美歌 (灰色) 514(1節)
祝禱
後奏

11月10日(金)

司会 宮3牛島 大稀
説教 北川 正弥
(代々木中部教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 516(1～3節)
聖書 マタイ 10:23
(新18頁)
説教 「逃げていい」
祈禱
讃美歌 (灰色) 516(4,5節)
祝禱
後奏

11月9日(木)

キリスト教と科学技術を覚える礼拝

説教 藤原 淳賀
(大学宗教主任)
前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 142
聖書 ヨハネ 16:33
(新197頁)
説教 「パラダイムシフト」
祈禱
頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

11月10日(金)

司式 福嶋 裕子
説教 奥津 隆雄
(飯能ホライズンチャペル牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 120
聖書 1ペトロ 5:5,6
(新424頁)
説教 「へりくだって生きる」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編